



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学 科 名	文学部 文学科
書 名	打たれ強くなるための読書術 (ちくま新書 ; 705)
著 者 名	東郷雄二
出版者名	筑摩書房
推薦書評 コメント (50字～200字)	<p>「知的に打たれ強い」というのはどういうことだろうか(中略)それはひと言で言うと、「正解のない世界に耐える」ということであり、ビター・チョコレートのように苦み走った大人の態度なのだ。(以上、本書「はじめに」より引用)</p> <p>「大人の読書術」を身につけるための本です。大学で学ぶすべてのみなさんへこの本をお薦めします！</p>
所 在	6F開架閲覧室
請求記号	019/To23
資料ID	12840810



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	文学部 文学科
書名	知っておくと役立つ街の変な日本語（朝日新書）
著者名	飯間浩明
出版社名	朝日新聞出版
推薦書評 コメント (50字～200字)	<p>本書は、街の中などで見つけた、少し変わった日本語を集めたものです。(中略)このタイトルの「変」には、けなしたり、からかったりする意図はありません。むしろ、私は「変な日本語」こそが重要だと考えています。(以上、本書「はじめに」より)</p> <p>日本語に興味をもつすべてのみなさんにこの本をお薦めします！一見「変な」日本語から、ことばの深淵を伺うことだってできるのです。フィールドワーク入門としてもお薦めです。</p>
所在	7F開架閲覧室
請求記号	814/I27
資料ID	14047522



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	文学部 文学科
書名	街とその不確かな壁
著者名	村上春樹
出版社名	新潮社
推薦書評 コメント (50字～200字)	世界のムラカミの最新長編小説。少年の頃に恋人だった少女は、高い壁に囲まれた街の図書館で働いている。その街の人々はみんな影を失っている。40代半ばの主人公はその街に入って少女に会うが現実に戻ってくる。福島県の小さな街の図書館長になった主人公は、奇妙な人々と交流する中で、少しずつ街と壁の謎を解き明かしていく。
所在	7F開架閲覧室
請求記号	913.6/Mu43
資料ID	04636279